

第56巻・第4号 平成20年7月1日発行

牧草と園藝

7月号
2008

今こそ自給飼料を増産しましょう!



硝酸態窒素とカリウムの蓄積が少ない＝初めての“牛に優しいイタリアンライグラス”

新発売

イタリアンライグラス

ゆう しゅん
優 春

PVP

雪印種苗と畜産草地研究所・茨城県畜産センターが共同開発

農林水産省品種登録 第16165号

近年、家畜飼養頭数の増加に伴い、飼料畑に家畜ふん尿が過剰に還元される傾向にあります。そのような畑で栽培された飼料作物には高濃度の硝酸態窒素やカリウムが蓄積されることがあり、牛に対して硝酸塩中毒や低カルシウム血症が懸念されています。

そのような背景の中で、硝酸態窒素やカリウムの蓄積が少ないイタリアンライグラスの育成に着手し、「優春」が育成されました。

「優春」の利用によって、良質自給粗飼料の安定生産に貢献できれば幸いです。

品種特性

- 「タチワセ」と同じ早生品種
- 硝酸態窒素の蓄積が少ない
- カリウムの蓄積が少ない
- 倒伏は「タチワセ」より優れる
- 収量性は「タチワセ」と同程度



播種量 … 2～4 kg/10a（遅まきや春まきは5割増しとする）

播種適期 … 西南暖地：10月上旬～11月上旬
… 関東：9月下旬～10月下旬

